

米子市の状況について

米子市役所福祉保健部
長寿社会課



米子市のケアプランデータ連携システムの導入状況

令和6年7月12日時点

336事業所中 69事業所（導入率20.5%）

しかし…

○ ライセンス新規申請件数の推移は…

2023年				2024年	
4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
56件	2件	0件	6件	4件	1件

○ そのうち大型法人が…

A法人 9事業所 B法人 14事業所 C法人 4事業所

大型の法人の一斉導入による導入率の高さ

導入件数の頭打ち

導入済事業所では活用されている？

普及促進・活用促進に向けた取組の必要性があるのでは？

ケアプランデータ連携システムの導入・活用状況の調査 (実態把握)

1 概要

ケアプランデータ連携システムの導入状況及び活用状況に関するアンケート調査

2 回答結果

配布307事業所・回答151事業所（**回答率49.2%**）

3 依頼方法

依頼文を郵送またはEメールで対象事業者へ送付

4 回答方法

とっとり電子申請サービスによる回答

5 調査項目

システム導入の有無

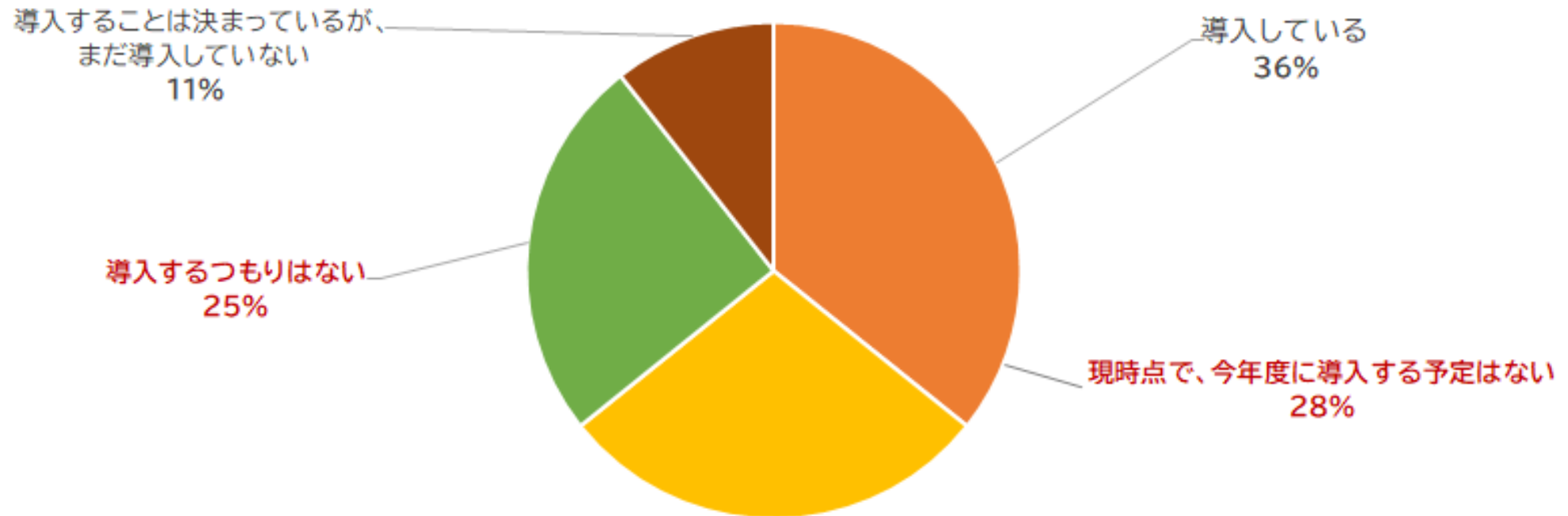
【導入済事業所】 導入理由、活用状況、活用できていない理由、現在利用している介護ソフト、普及を希望する他事業所 等

【未導入事業所】 導入予定時期、未導入の理由、現在利用している介護ソフト、普及を希望する他事業所 等

アンケート結果（①導入状況）

【質問 1】

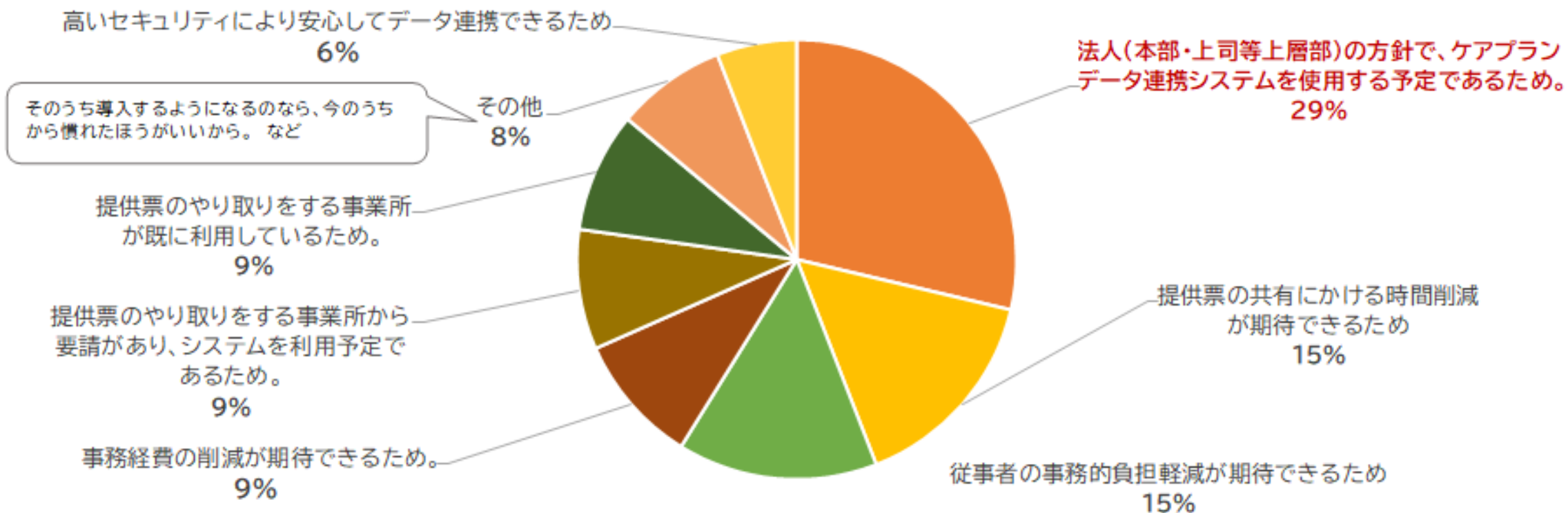
ケアプランデータ連携システムの導入状況について教えてください。
(1つを選択)



アンケート結果（②導入の理由）

【質問 2】

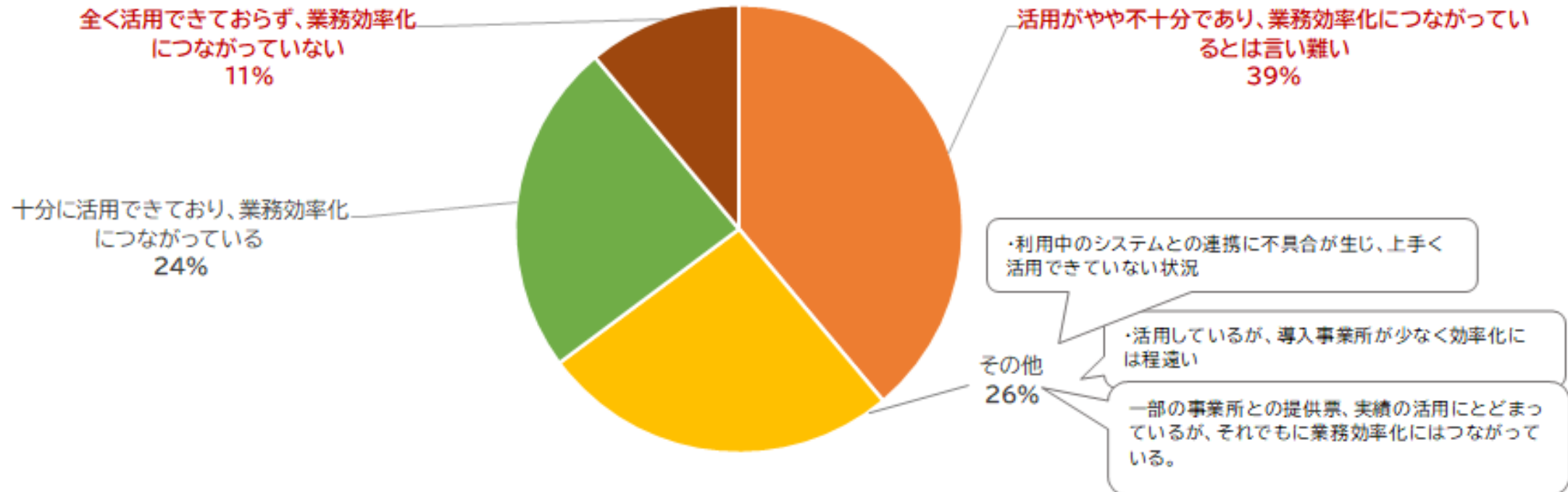
質問 1 で「1 導入している」または「2 導入することは決まっている」を選択した場合、導入した又は導入を決めた理由を教えてください（複数回答可）



アンケート結果（③導入済事業所の活用状況）

【質問 3】

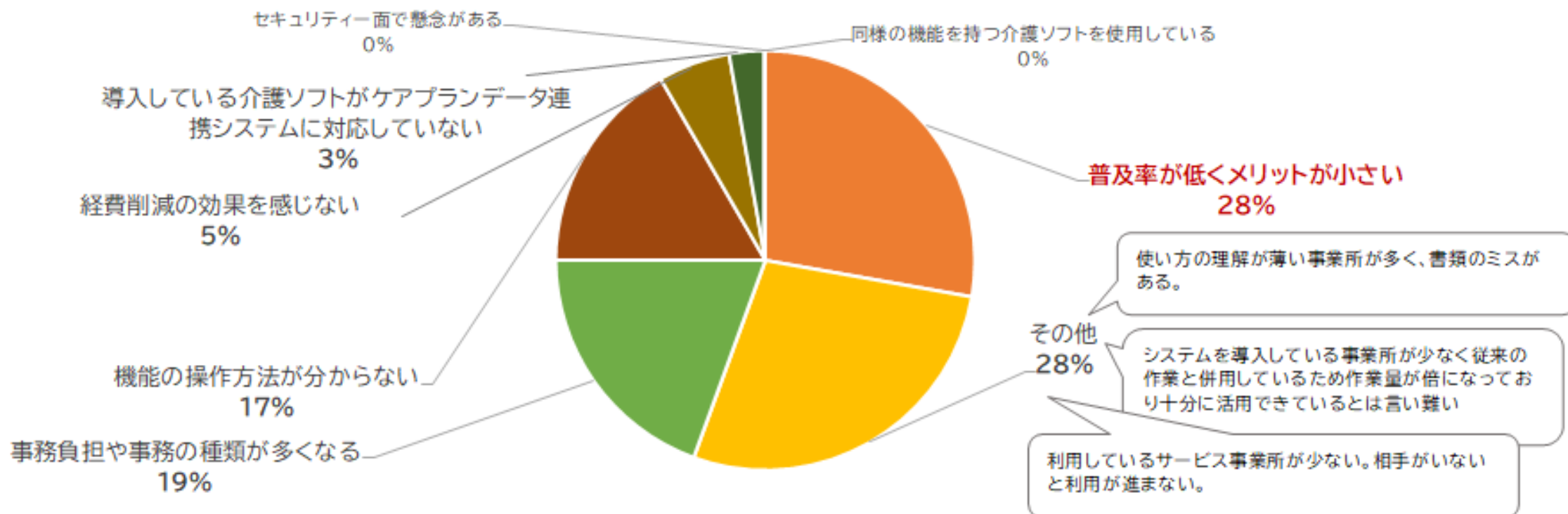
質問 1 で「1 導入している」を選択した場合、
活用状況について教えてください（1 つを選択）



アンケート結果（④活用が不十分な理由）

【質問4】

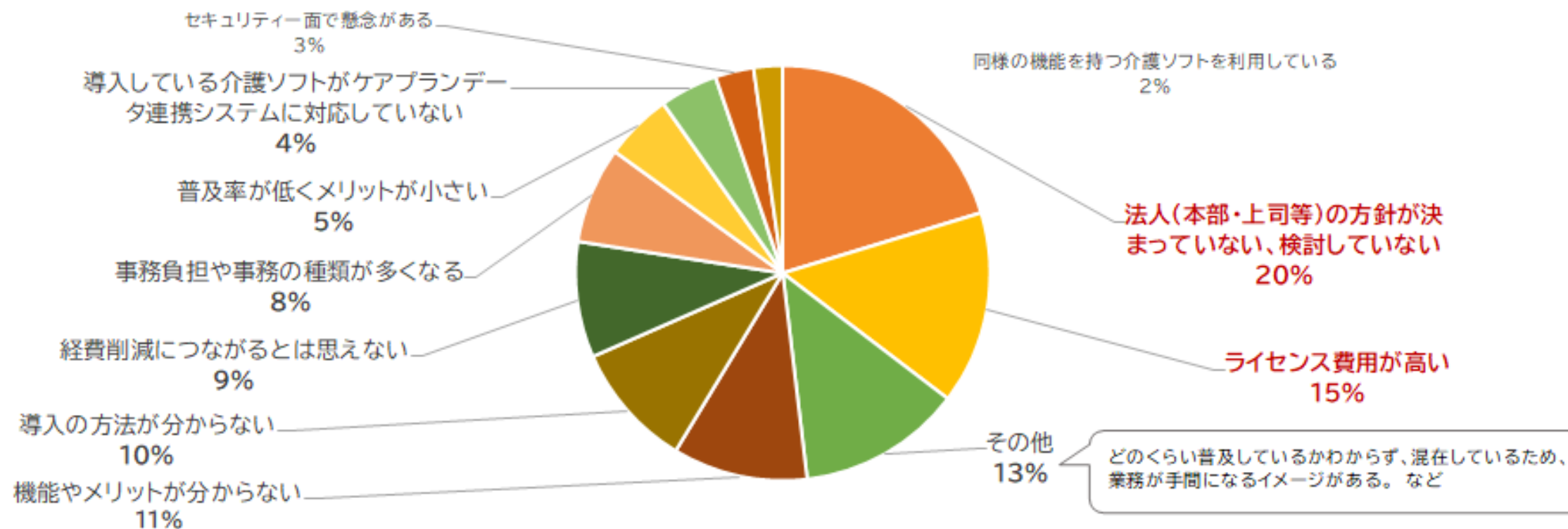
質問3で「2 活用がやや不十分であり、業務効率化につながっているとは言い難い」
または「3 全く活用できておらず、業務効率化につながっていない」を選択した場合、
その理由を教えてください（複数回答可）



アンケート結果（⑤未導入の理由）

【質問5】

質問1で「3 現時点で、今年度に導入する予定はない」または「4 導入するつもりはない」を選択した場合、その理由を教えてください。（複数選択可）



アンケート結果（自由記述） ※一部抜粋

- システムに関して勉強不足なため、研修等に参加する機会をいただきたいと考えております。
- 小さい事業ではコストをかけてまで導入するメリットはほとんどないと考えます。
結果、導入しているほとんどが複数事業所を持つ大きい法人になっているのだと思います。
- 担当者にとって不安が大きいいため導入のタイミングを計っています。実際に導入事例をご紹介いただく機会などがございましたら、事務担当者の心理的な負担感を軽減できるのではないかと思います。
- 早々にシステムを導入したが、関係している事業所がほとんどシステムを使用していないため現状非効率。
- 仮に8割以上の事業所が当該連携システムを運用すればその効果は実感できると思うが、5割程度であればその効果は薄れ、事務作業は煩雑になります。
- 難しそうなイメージがありましたが、導入してみると大変便利で、効率的だと感じました。
- システム自体について情報不足で導入への判断がつかない。
- まだ導入手続き途中ではありますが、すぐに導入できるものではありません。国保連に連絡したり、電子請求用のID発行等たくさんすることがあります。セキュリティーのためには必要だと思いますが、もう少し簡潔に導入が出来ると思います。導入後は、業務を円滑に行うために業務改善を行っていきたいと考えています。
- 利用事業所が増えれば業務効率はもっとよくなる。
実績入力の負担軽減が出来ることや、ケアプランをPDFで送付出来るなどメリットはある。

アンケート結果まとめ

- 普及率の低さが導入率の低さの要因になっている
 - ➡ ここから導入率を上げるためには、規模や運営実態がさまざまな事業所に対し、「柔軟かつきめ細かくフォローする」ことが必要ではないか
- 導入済の事業所でも、十分に活用されているとはいえない
 - ➡ 導入事業所を増やしていくことと並行して、導入済事業所の「活用促進」にもつながる取組を実施してはどうか(導入の有無のみに捉われず、その先の活用を視野に入れた取組の実施)
- 法人さまへのアプローチの必要性大
 - ➡ 事業所へのアプローチだけでなく、法人さまへのアプローチも必要ではないか

アンケート結果を踏まえて①

(アンケート結果の公表及び関連情報の周知)

■ アンケート結果の公表及び、ライセンス料補助情報と研修会開催の告知

・ **市HPにアンケートの集計結果及び以下の情報・取組等を市HPに掲載**し、回答協力へのお礼と併せ、各事業所に掲載URLを通知

- 現在の米子市の普及率等（随時更新）
- ライセンス料の補助申請支援 **【鳥取県と連携】**
- **米子市ケアプランデータ連携システム研修会**(1月開催予定)の開催 **【鳥取県国保連と連携】**
(市内活用事例の紹介、システム操作体験、個別相談等の実施を予定)
- **ケアプランデータ連携システムに関する関連情報**

導入済だが、活用が十分にできていない事業所さまにとっても役立つ取組を実施

くらし・手続き

子育て・教育

健康・医療・福祉

防災・安全

観光・文化・産業

事業者向け情報

市政情報

[トップ](#) > [市の組織](#) > [福祉保健部](#) > [長寿社会課](#) > 事業者向け情報

長寿社会課

● [介護保険・介護認定に関すること](#)

● [高齢者福祉サービスに関すること](#)

● [地域包括支援センター、医療機関・介護施設情報](#)

事業者向け情報

● [ケアプランデータ連携システム](#)



お問い合わせ先 長寿社会課

所在地/〒683-8686 鳥取県米子市加茂町1丁目1番地（市役所本庁舎1階 14番窓口）

電話/0859-23-5131 ファクシミリ/0859-23-5012 Eメール/ choju@city.yonago.lg.jp

● [ページの先頭へ戻る](#)

お問い合わせに
AIがお答えします



【掲載URL】 <https://www.city.yonago.lg.jp/45001.htm>

アンケート結果を踏まえて② (地域包括支援センターとの連携)

■ 地域包括支援センターと連携した個別アプローチ

- ・ アンケート集計結果(全体及びセンター圏域別)を共有 ⇒ 圏域内・関連する事業所に対する導入勧奨
(居宅連絡会や地域ケア会議など様々な機会を捉えた補助制度の案内や、研修会の参加勧奨等)

	ふれ里包括	湊山包括	後藤ヶ丘・ 加茂包括	弓浜包括	尚徳包括	箕蚊屋包括	淀江包括
導入している	8	3	1 8	1 0	4	6	5
導入することは 決まっているが、 まだ導入していない	1	0	6	3	2	3	1
現時点で、今年度に 導入する予定はない	1 3	7	1 0	7	2	3	1
導入するつもりはない	1 0	8	1 2	4	4	0	0
合計	3 2	1 8	4 6	2 4	1 2	1 2	7

その他（予定）

■ 市役所窓口での周知、案内

- ・ 未導入事業者に対する市役所窓口でのリーフレット配布、個別相談の実施等

■ さまざまな機会を捉えた事業所に対する周知

- ・ 居宅介護支援事業所連絡会(居宅・包括・小多機・看多機能)、集団指導(地域密着型サービス)、個別の訪問等

■ 法人様に対するアプローチ

- ・ 市HPの周知、個別の勧奨等

■ 現地レクの実施

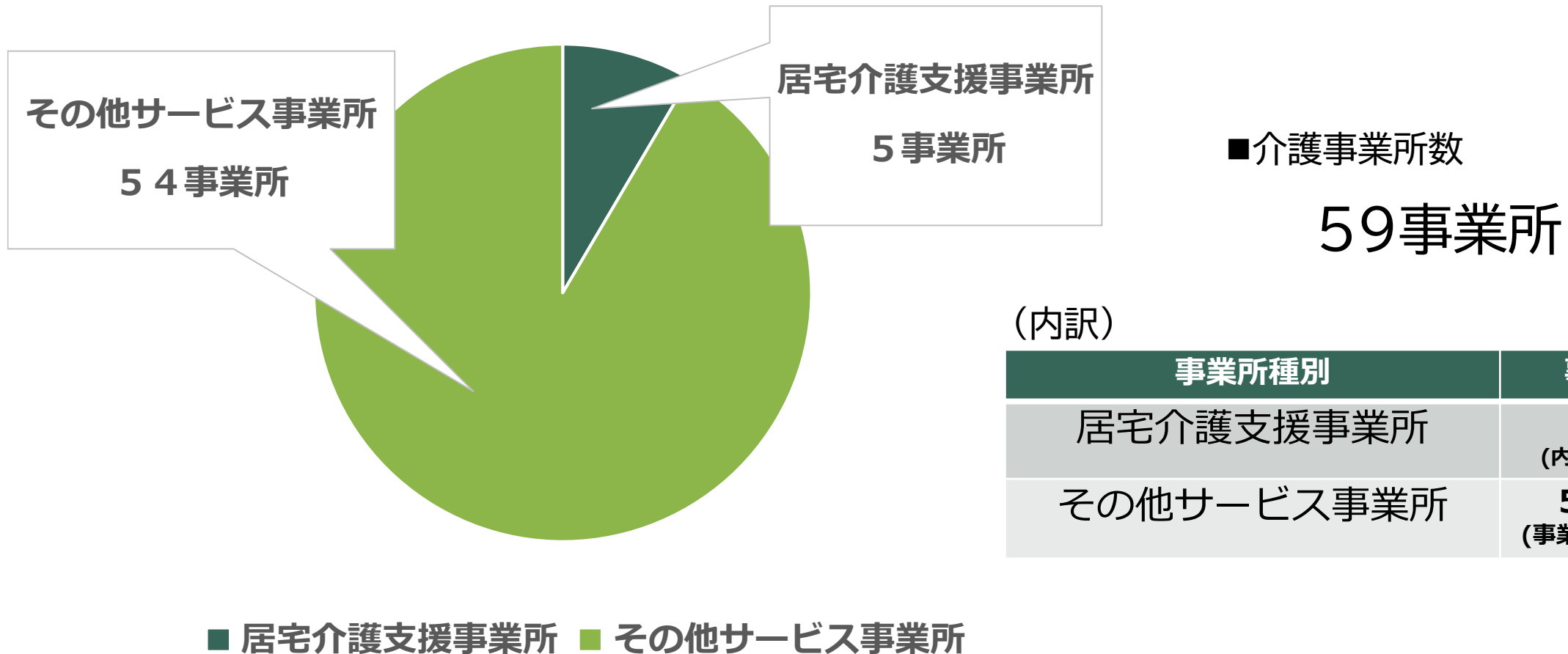
- ・ 事業所(現地)における導入レクチャー

南部箕蚊屋管内の状況について

鳥取県国民健康保険団体連合会
審査課 介護・障がい担当



(南部箕蚊屋圏域)介護サービス事業所の状況



(南部箕蚊屋圏域)ケアプランデータ連携システムの導入状況

令和7年1月7日時点

0/59 事業所 (導入事業所なし)

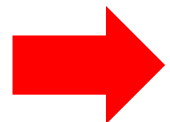
(居宅介護支援事業所の声)

- ケアプランを送る相手先の導入数が少ない
- 関連事業所も含めると初年度以降の費用負担が気になる

(サービス事業所の声)

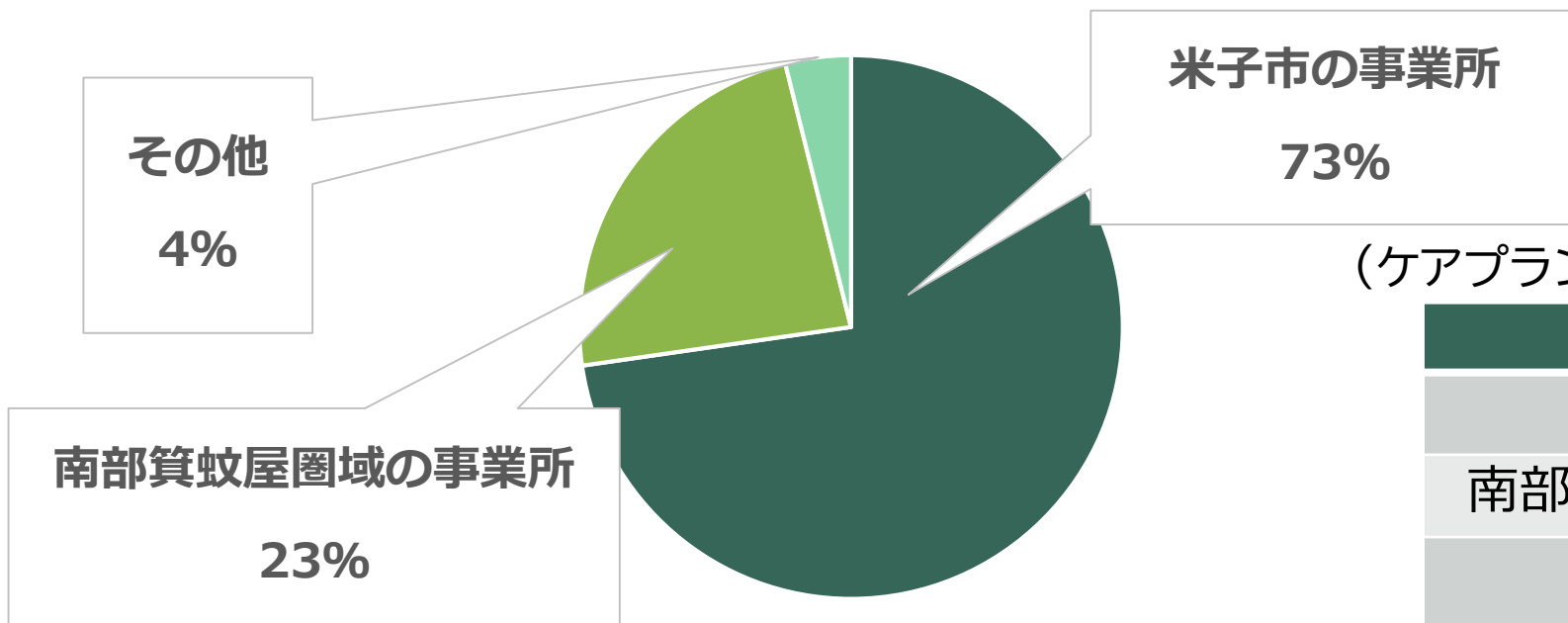
- ケアプランは居宅介護支援事業所から送られてくるのでまず居宅が導入してほしい

一方で...



- 試算したら紙代だけでも、実は結構な費用負担になっている
- 郵送料(切手代)の値上がりもあり電子化についても検討する頃合いかも

(南部箕蚊屋圏域)居宅介護支援事業所のケアプラン送信地域



(ケアプランの地域別送信状況)1事業所当たり平均

事業所種別	割合
米子市の事業所	73%
南部箕蚊屋圏域の事業所	23%
その他	4%

■ 米子市の事業所 ■ 南部箕蚊屋圏域の事業所 ■ その他

○事業所ごとで差はあるが南部箕蚊屋圏域における居宅介護支援事業所のケアプラン送信先の約6～7割が米子市所在のサービス事業所である。

○南部箕蚊屋圏域におけるサービス事業所も、ほとんどの事業所でケアプラン送信元に米子市所在の居宅介護支援事業所がみられた。

まとめとお願い①

～米子市、南部箕蚊屋圏域事業所の皆様へ～

- 前述の送信先状況を踏まえ、南部箕蚊屋管内事業所は遠隔地とケアプランのやり取りが多いことから、本システム導入により得られる業務効率の効果が高いといえる。
これは南部箕蚊屋を連携先に持つ米子の事業所でも同様である
- 南部箕蚊屋管内の居宅介護支援事業所を訪問した結果、システム導入における課題として「ケアプラン送信先のシステム導入が少ない」という声が多かった。
これは、システムに無関心というわけではなく、居宅介護支援事業所とサービス事業所の間で、どちらが先にシステム導入するかでお見合い状態となっている結果である。
- ⇒システムでの連携先を確保(exペアで導入)することで、初年度ライセンス料(税抜分)に対して補助金申請が可能となる。ぜひ、本補助金を活用し、導入に向けた第一歩を踏み出してほしい。

まとめとお願い②

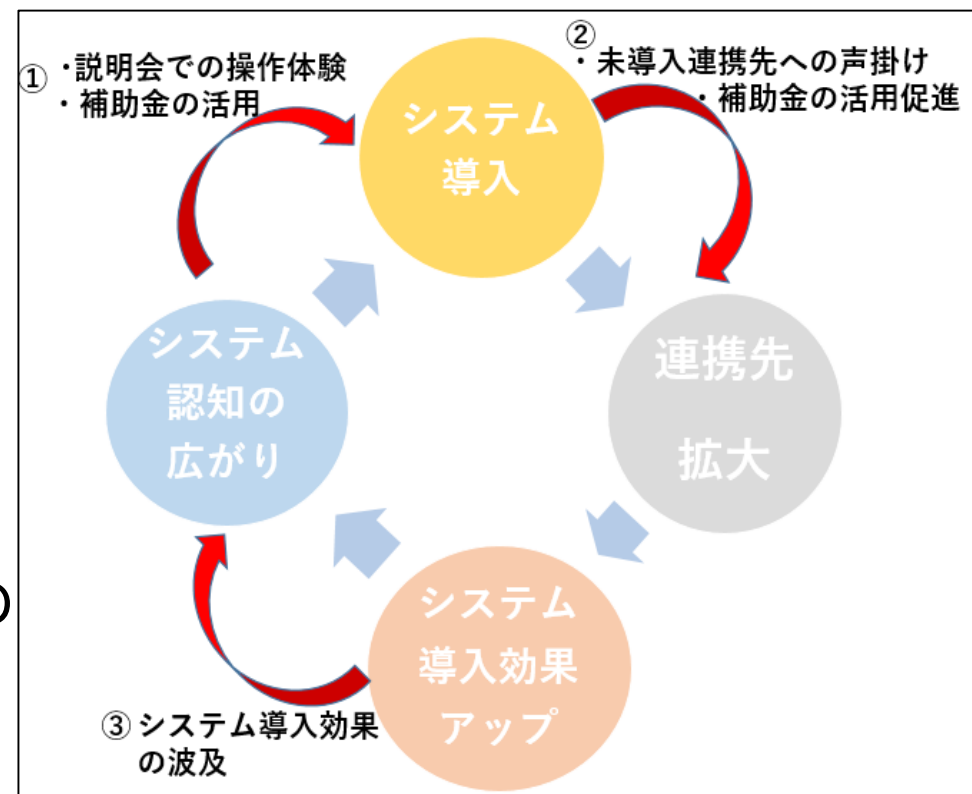
～米子市、南部箕蚊屋圏域事業所の皆様へ～

○また「毎年21,000円の費用負担がかかる」＝ランニングコストを懸念される声も多い

⇒前述のように紙代や郵送料が不要になれば、年間21,000円近い削減効果があるという声も伺っている。

⇒本システムは連携先にシステム導入事業所を増やすことで紙代、通信費、何より人件費(予定、実績等の転記)が削減できるシステムである。

⇒右記サイクルを参考に、本システムの価値を高め貴事業所の生産性を最大限高めるよう取り組んでいただきたい。



令和6年度鳥取県補助事業について

鳥取県では、令和6年度補正予算にて「ケアプランデータ連携による活用促進モデル地域づくり事業」を実施しており、同システムの地域への普及・促進を図るモデル事業を展開することとしている。

【取組内容】導入の促進、説明会等の開催、**システム導入経費への助成**、効果の見える化による横展開

米子市・南部箕蚊屋広域連合の事業者様における補助金申請について

1 助成額

ライセンス料 初年度分19,000円 ※令和6年度のみ(令和5年度に既に導入済みの事業所は対象外)

2 要件

ケアプランデータ連携システムを使用して相互にデータをやりとりする相手先があること

※本事業は、連携モデルを構築し増やしていくことでシステム導入による業務効率化の効果を検証することを目的としており、**連携先を確認した上でケアプランデータ連携システムを導入することが要件です。**

3 対象

下記の①～③にあてはまり、令和6年度中に初めてシステムを導入した事業所

①事前に鳥取県からの本補助金活用における「意向調査」に回答した事業所。

②鳥取県国保連が導入促進を行った南部箕蚊屋広域連合管内の事業所と、その連携先事業所。

③上記以外の米子市の事業所で、導入の意向があり、かつ、連携先となる事業所がある場合。

※連携先も導入済または導入する必要があるため、申請時に導入状況及び送受信関係を確認しま

4 申請の相談

補助金の申請先は鳥取県ですが、連携先の確認が必要ですので、システムの導入状況をWAMNETで確認ください(右記参照)。また、補助申請については以下にご相談ください。

上記① ②の場合は⇒**鳥取県国民健康保険連合会 (TEL 0857-20-3679)**

上記③の場合は ⇒**米子市長寿社会課 (TEL 0859-23-5540)**



※システム導入事業所はこちらから確認いただけます。
<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/>



ご清聴ありがとうございました

